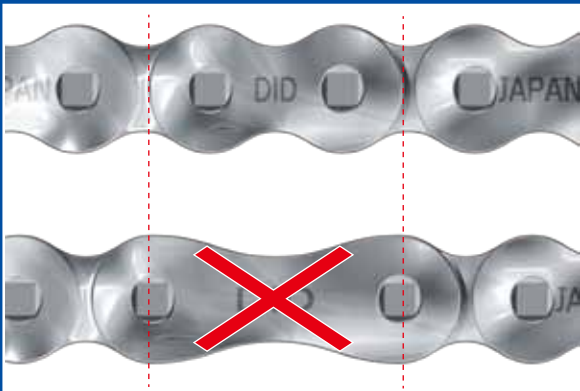


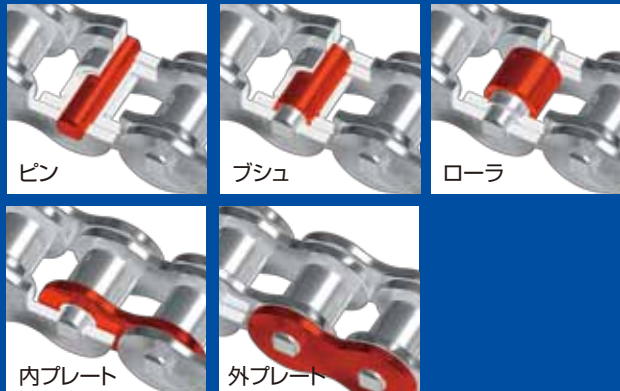
チェーン伸びのメカニズム

チェーンの伸びとは？



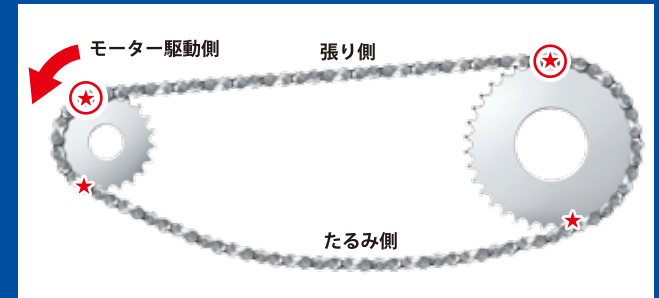
『チェーンの伸び』とは、ゴムの様に金属のプレートが物理的に伸びる事ではありません。

ローラチェーンの構造



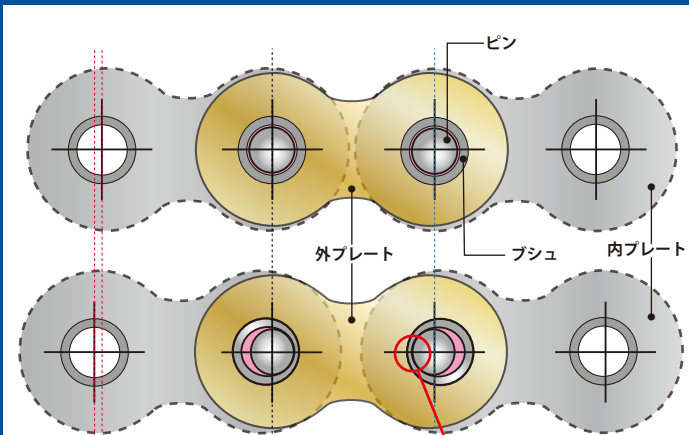
ローラチェーンは上図 5つの部品で構成されています。ローラチェーンの伸びは、ピンとブシュ間の摩擦によって起こります。

摩耗が生じる位置



★印は一般的な動力伝達モデルにおいて、摩耗伸びを生じさせる位置を示したイラストです。そのうち、摩耗伸びに大きく影響するのは張り側の★2か所となります。各リンクがそこを通過する際に、ピンとブシュが摺動し、その結果摩耗してチェーン全体の伸びとして現れます。

チェーンの伸びの正体とは？



この隙間分が伸びとして現れます ← この部分が削れてピン・ブシュ間に隙間ができます。

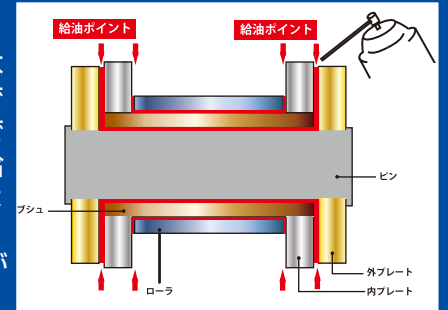


この隙間が、わずか 0.1 mm でも 100 リンクの場合、1 cm の伸びとなります。一般的な搬送設備では停止位置が狂い、大切な商品を破損してしまう可能性があります。



伸びを抑える方法

トラブルを防止するためには、給油などの定期的なメンテナンスが必要です。油切れまでの時間は千差万別です。そのため定期的な摺動部への給油が必要となりますが、現実としてはほとんど給油が出来ない、あるいは、給油の手間を減らしたい、という場合が多いのではないのでしょうか。



そんな時には...

給油のいらぬ当社シールチェーンをご検討されてはいかがでしょうか。

シールリングにより、密閉封入された潤滑油が、ピン・ブシュの摩耗を大幅低減させました。それによりメンテナンスコスト・ランニングコストが大幅削減できます。

